

②学校以外の勉強時間（表 22）

全体として「30分～1時間未満」が多数派であるが、「知性×積極」でそれ以上と回答した率が高く、「感性×積極」で「1時間～2時間未満」が少なめで「しない」が多めという傾向が見られる。勉強重視の「知性×積極」、勉強を推奨しない「感性×積極」と言えるだろう。「感性×調整」は最頻値の「30分～1時間未満」が多く、ほどほどを好む傾向は小1時点と変わっていない。

表 22 子ども観と学校以外の1日の勉強時間

	しない	30分未満	30分～1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満
知性×調整	100 1.2%	1369 16.2%	3770 44.7%	2702 32.0%	405 4.8%	55 .7%
知性×積極	136 1.3%	1724 16.2%	4579 43.0%	3420 32.1%	616 5.8%	105 1.0%
感性×積極	121 1.7%	1192 16.8%	3222 45.4%	2158 30.4%	317 4.5%	65 .9%
感性×調整	118 1.5%	1355 17.1%	3698 46.6%	2418 30.4%	282 3.6%	42 .5%
合計	475 1.4%	5640 16.5%	15269 44.7%	10698 31.4%	1620 4.7%	267 .8%
(つづき)						
	4時間～5時間未満	5時間以上	無回答	合計		
知性×調整	12 .1%	6 .1%	16 .2%	8435 100.0%		
知性×積極	26 .2%	6 .1%	35 .3%	10647 100.0%		
感性×積極	12 .2%	0 0.0%	13 .2%	7100 100.0%		
感性×調整	11 .1%	3 .0%	15 .2%	7942 100.0%		
合計	61 .2%	15 .0%	79 .2%	34124 100.0%		

※クロス表において、残差が+1.97以上のものを太字、-1.97以下のものを下線とした

③読書習慣（表 23）

「知性×調整」で、小説・絵本、雑誌・マンガとも「読まない」傾向が高いのが目立つ。逆に、「感性×積極」は両方ともかなり多めの冊数を選択している率が高い。「感性×調整」は小説・絵本で「1冊」がやや多く、ほどほど傾向がここでも見てとれる。

表 23 子ども観と1か月の読書量

①本（小説、絵本など）								
	読まない	1冊	2、3冊	4～7冊	8冊～11冊	12冊以上	無回答	合計
知性×調整	919 10.9%	1599 19.0%	2636 31.3%	1641 19.5%	548 6.5%	826 9.8%	266 3.2%	8435 100.0%
知性×積極	1060 10.0%	2034 19.1%	3217 30.2%	2189 20.6%	703 6.6%	1095 10.3%	349 3.3%	10647 100.0%
感性×積極	631 8.9%	1298 18.3%	2194 30.9%	1422 20.0%	519 7.3%	810 11.4%	226 3.2%	7100 100.0%
感性×調整	802 10.1%	1576 19.8%	2486 31.3%	1554 19.6%	504 6.3%	782 9.8%	238 3.0%	7942 100.0%
合計	3412 10.0%	6507 19.1%	10533 30.9%	6806 19.9%	2274 6.7%	3513 10.3%	1079 3.2%	34124 100.0%
②雑誌・マンガ								
	読まない	1冊	2、3冊	4～7冊	8冊～11冊	12冊以上	無回答	合計
知性×調整	1691 20.0%	2067 24.5%	2144 25.4%	1082 12.8%	323 3.8%	618 7.3%	510 6.0%	8435 100.0%
知性×積極	1979 18.6%	2582 24.3%	2775 26.1%	1334 12.5%	412 3.9%	869 8.2%	696 6.5%	10647 100.0%
感性×積極	1287 18.1%	1663 23.4%	1773 25.0%	998 14.1%	303 4.3%	624 8.8%	452 6.4%	7100 100.0%
感性×調整	1554 19.6%	1907 24.0%	2064 26.0%	1030 13.0%	296 3.7%	624 7.9%	467 5.9%	7942 100.0%
合計	6511 19.1%	8219 24.1%	8756 25.7%	4444 13.0%	1334 3.9%	2735 8.0%	2125 6.2%	34124 100.0%

※クロス表において、残差が+1.97以上のものを太字、-1.97以下のものを下線とした

④放課後のようす（表 24、表 25）

放課後誰とどこで過ごしているかを見ると、「知性×調整」は、「友だち」と過ごさない傾向、「友だちの家」や「公園」「習い事等」で過ごさない傾向が見られる。

「知性×積極」は、「友だち」や「家族」と過ごさない傾向が見られると同時に、「家族以外の大人」と過ごす傾向が見られ、「自宅」「友だちの家」「公園」「空き地」

「自然」では過ごさない傾向が見られる。塾に通っている率が高めの層とすることが関係しているのであろうか。

「感性×積極」は、「友だち」や「家族以外の大人と」過ごす傾向や、「友だちの家」「公園」「習い事」で過ごす傾向が高く、多様な人と遊んだり習い事に通ったりしていると考えられる。「感性×調整」は、「ひとり」で過ごさず、「友だち」や「家族」と過ごす傾向があり、「自宅」「親戚の家」「友だちの家」「公園」で過ごし、「習い事」で過ごさない傾向が見られる。特別な施設に行かず、身近な人と過ごす傾向がある。

さらに、「ひとりで過ごす時間」は「ない」が多数派であるが、「知性×積極」で「ない」が少なく「1時間～2時間未満」「2時間～3時間未満」という比較的長い時間を回答した率がやや高くなっており、「感性×積極」でも「ない」が少なく「30分未満」を回答した率がやや高くなっているなど、「積極」層でひとりで過ごす時間があるようである。「感性×調整」は「ない」が高く、「1時間～2時間未満」「2時間～3時間未満」「3時間～4時間未満」が少なめであり、誰かと過ごす傾向が高い。

表 24 子ども親と放課後のようす

①誰と過ごすか

	ひとり	友だち（学童保育の子を含む）	同居の家族	別居の家族・親戚等	家族以外の大人	その他	合計
知性×調整	1322	5857	6520	788	536	419	8876
	15.7%	<u>69.4%</u>	77.3%	9.3%	6.4%	5.0%	100.0%
知性×積極	1743	7309	8170	1004	768	534	7595
	16.4%	<u>68.6%</u>	<u>76.7%</u>	9.4%	7.2%	5.0%	100.0%
感性×積極	1169	5158	5491	679	518	351	8584
	16.5%	72.6%	77.3%	9.6%	7.3%	4.9%	100.0%
感性×調整	1210	5679	6277	803	465	363	8684
	<u>15.2%</u>	71.5%	79.0%	10.1%	<u>5.9%</u>	4.6%	100.0%
合計	5444	24003	26458	3274	2287	1667	33739
	16.0%	70.3%	77.5%	9.6%	6.7%	4.9%	100.0%

※クロス表において、残差が+1.97以上のものを太字、-1.97以下のものを下線とした

②どこで過ごすか

	自宅	別居の家族・親戚等の家	子どもの友だちの家	学校	学童保育	児童館などの公共施設	公園
知性×調整	7326	654	4148	1366	387	689	3502
	86.9%	7.8%	<u>49.2%</u>	16.2%	4.6%	8.2%	<u>41.5%</u>
知性×積極	9230	817	5139	1661	443	854	4349
	<u>86.7%</u>	7.7%	<u>48.3%</u>	15.6%	4.2%	8.0%	<u>40.8%</u>
感性×積極	6246	552	3708	1110	329	586	3128
	88.0%	7.8%	52.2%	15.6%	4.6%	8.3%	44.1%
感性×調整	6997	696	4122	1272	328	664	3506
	88.1%	8.8%	51.9%	16.0%	4.1%	8.4%	44.1%
合計	29799	2719	17117	5409	1487	2793	14485
	87.3%	8.0%	50.2%	15.9%	4.4%	8.2%	42.4%

(つづき)

	空き地や路地	自然な場所（原っぱ、林、海岸など）	商業施設（スーパーなどの遊び場）	習い事、スポーツクラブ、学習塾等	その他	合計
知性×調整	808	559	61	3799	145	8435
	9.6%	6.6%	.7%	<u>45.0%</u>	1.7%	100.0%
知性×積極	983	666	90	5086	206	10647
	<u>9.2%</u>	<u>6.3%</u>	.8%	47.8%	1.9%	100.0%
感性×積極	728	509	45	3544	145	7100
	10.3%	7.2%	.6%	49.9%	2.0%	100.0%
感性×調整	807	549	61	3626	155	7942
	10.2%	6.9%	.8%	<u>45.7%</u>	2.0%	100.0%
合計	3326	2283	257	16055	651	34124
	9.7%	6.7%	.8%	47.0%	1.9%	100.0%

※クロス表において、残差が+1.97以上のものを太字、-1.97以下のものを下線とした

表 25 子ども親と下校から就寝までの間にひとりで過ごしている時間

	ない	30分未満	30分～1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満
知性×調整	3776	1555	1326	1249	316	68	32
	44.8%	18.4%	15.7%	14.8%	3.7%	.8%	.4%
知性×積極	4533	2001	1678	1702	430	92	48
	<u>42.6%</u>	18.8%	15.8%	16.0%	4.0%	.9%	.5%
感性×積極	3010	1408	1134	1097	264	60	28
	<u>42.4%</u>	19.8%	16.0%	15.5%	3.7%	.8%	.4%
感性×調整	3739	1430	1209	1126	255	43	26
	47.1%	18.0%	15.2%	<u>14.2%</u>	<u>3.2%</u>	.5%	.3%
合計	15058	6394	5347	5174	1265	263	134
	44.1%	18.7%	15.7%	15.2%	3.7%	.8%	.4%

(つぎ)

	5時間～6時間未満	6時間以上	無回答	合計
知性×調整	5 .1%	3 .0%	105 1.2%	8435 100.0%
知性×積極	10 .1%	10 .1%	143 1.3%	10647 100.0%
感性×積極	7 .1%	3 .0%	89 1.3%	7100 100.0%
感性×調整	11 .1%	6 .1%	97 1.2%	7942 100.0%
合計	33 .1%	22 .1%	434 1.3%	34124 100.0%

⑤テレビ・ゲームの時間 (表 26)

テレビを見る時間は、「知性×調整」で登校日、休日とも長い時間の選択率が高い。「知性×積極」「感性×積極」は「見ない」「1時間未満」が高めで、長い時間の選択率が低い。「感性×調整」は登校日は「1時間～2時間未満」「2時間～3時間未満」、休日は「4時間～5時間未満」という中庸の時間が多めになっている。

コンピュータゲームをする時間は、「知性×調整」で登校日、休日とも「1時間未満」が少なめで長い時間が多めである。「感性×積極」で登校日の「1時間未満」や休日の「しない」「1時間未満」が多く、ゲームはしない傾向が見られる。

テレビやゲームを自由にする「知性×積極」、控えがちな「感性×積極」と「知性×積極」、中庸の「感性×調整」という傾向は、小1時点とほぼ同一と言える。

表 26 子ども観とテレビとゲームの時間

① 1日にテレビを見る時間 (登校日)										
	見ない	1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満	5時間～6時間未満	6時間以上	無回答	合計
知性×調整	124 1.5%	1367 16.2%	3476 41.2%	2367 28.1%	730 8.7%	237 2.8%	73 .9%	27 .3%	34 .4%	8435 100.0%
知性×積極	223 2.1%	2125 20.0%	4451 41.8%	2693 25.3%	828 7.8%	198 1.9%	62 .6%	19 .2%	48 .5%	10647 100.0%
感性×積極	156 2.2%	1396 19.7%	3049 42.9%	1753 24.7%	538 7.6%	140 2.0%	31 .4%	10 .1%	27 .4%	7100 100.0%
感性×調整	127 1.6%	1216 15.3%	3448 43.4%	2201 27.7%	655 8.2%	204 2.6%	53 .7%	15 .2%	23 .3%	7942 100.0%
合計	630 1.8%	6104 17.9%	14424 42.3%	9014 26.4%	2751 8.1%	779 2.3%	219 .6%	71 .2%	132 .4%	34124 100.0%
② 1日にテレビを見る時間 (休日)										
	見ない	1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満	5時間～6時間未満	6時間以上	無回答	合計
知性×調整	30 .4%	324 3.8%	1639 19.4%	2522 29.9%	1948 23.1%	1034 12.3%	442 5.2%	422 5.0%	74 .9%	8435 100.0%
知性×積極	66 .6%	489 4.6%	2496 23.4%	3260 30.6%	2275 21.4%	1096 10.3%	455 4.3%	409 3.8%	101 .9%	10647 100.0%
感性×積極	49 .7%	378 5.3%	1640 23.1%	2225 31.3%	1544 21.7%	721 10.2%	271 3.8%	216 3.0%	56 .8%	7100 100.0%
感性×調整	27 .3%	304 3.8%	1590 20.0%	2490 31.4%	1799 22.7%	947 11.9%	389 4.9%	332 4.2%	64 .8%	7942 100.0%
合計	172 .5%	1495 4.4%	7365 21.6%	10497 30.8%	7566 22.2%	3798 11.1%	1557 4.6%	1379 4.0%	295 .9%	34124 100.0%

(つづき)

③1日にコンピュータゲームをする時間（登校日）

	しない	1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満	5時間～6時間未満	6時間以上	無回答	合計
知性×調整	2900 34.4%	3543 42.0%	1623 19.2%	255 3.0%	42 .5%	12 .1%	4 .0%	0 0.0%	56 .7%	8435 100.0%
知性×積極	3657 34.3%	4550 42.7%	1970 18.5%	309 2.9%	57 .5%	6 .1%	2 .0%	4 .0%	92 .9%	10647 100.0%
感性×積極	2431 34.2%	3211 45.2%	1225 17.3%	172 2.4%	24 .3%	4 .1%	3 .0%	0 0.0%	30 .4%	7100 100.0%
感性×調整	2655 33.4%	3440 43.3%	1527 19.2%	229 2.9%	35 .4%	5 .1%	2 .0%	1 .0%	48 .6%	7942 100.0%
合計	11643 34.1%	14744 43.2%	6345 18.6%	965 2.8%	158 .5%	27 .1%	11 .0%	5 .0%	226 .7%	34124 100.0%

④1日にコンピュータゲームをする時（休日）

	しない	1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満	5時間～6時間未満	6時間以上	無回答	合計
知性×調整	1206 14.3%	2529 30.0%	2516 29.8%	1307 15.5%	520 6.2%	161 1.9%	64 .8%	54 .6%	78 .9%	8435 100.0%
知性×積極	1580 14.8%	3328 31.3%	3163 29.7%	1540 14.5%	586 5.5%	174 1.6%	77 .7%	75 .7%	124 1.2%	10647 100.0%
感性×積極	1145 16.1%	2339 32.9%	2046 28.8%	1002 14.1%	347 4.9%	105 1.5%	40 .6%	35 .5%	41 .6%	7100 100.0%
感性×調整	1085 13.7%	2470 31.1%	2389 30.1%	1236 15.6%	470 5.9%	127 1.6%	53 .7%	51 .6%	61 .8%	7942 100.0%
合計	5016 14.7%	10666 31.3%	10114 29.6%	5085 14.9%	1923 5.6%	567 1.7%	234 .7%	215 .6%	304 .9%	34124 100.0%

※クロス表において、残差が+1.97以上のものを太字、-1.97以下のものを下線とした

なお、生活リズム等も調べたが、「知性×積極」グループが塾通いのせいかやや遅寝遅起きの傾向が見られたほかは、あまり目立った傾向がなかったので割愛した。

(3) 小括

以上の結果をまとめると表 27、28 のようになる。

まず、子ども観と保育者の教育方針・教育行動の関係をみると、以下のようにまとめられよう。習い事より学校の勉強をしっかりとさせる「知性×調整」、習い事もさせつつ、進学のための学習塾を含めてしっかりと勉強させる「知性×積極」、受験目的で塾や通信教育をやらせつつも、どちらかといえばいわゆる勉強よりも多様な習い事に力を入れている「感性×積極」、習い事や学習塾には熱心ではなく、勉強もうるさく言わない「感性×調整」である。

そして、この結果が、実際の子どもの成績等にどう影響しているのかは、出生児縦断調査からはわからないが、学校や放課後の過ごし方から、このような教育方針・教育行動の影響を見て取ることは可能である。「知性×調整」は、学校生活全般を楽しみにしており、放課後の勉強時間は平均的である。ただ、読書はあまりせず、テレビやゲームは長めにやっている。友達と遊んだり公園で遊んだりはしない傾向にある。「知性×積極」はあまり学校で友だちや先生と交流したり行事に参加したりすることを楽しみにしていない。テレビは見ず、勉強は長時間やる。友達や家族と家や外で遊ぶよりは、一人や家族以外の大人（習い事や塾も関係しているか）と過ごすことが多い。

「感性×積極」は学校以外の勉強はしないが、テレビやゲームよりも読書を好む。友達や家族以外の大人と、多様な場所で過ごしたり、習い事に行ったりして放課後を過ごしている。「感性×調整」は、学校でも友だちと会うことを楽しみにしており、勉強やテレビの時間はほどほどである。読書や習い事はあまりしないが、友達や家族と多様な場所ですごし、一人であることが少ない。

表 27 子ども親の教育行動への影響

	知性×調整	知性×積極	感性×積極	感性×調整
親の学習へのかわり	勉強するように指示して時間を守らせる傾向	勉強するように指示して時間を守らせる傾向	勉強するように指示したり時間を守らせたり勉強を見たりしない傾向	勉強するように指示したり時間を守らせたり勉強を見たりしない傾向
習い事	させていない傾向	させている傾向 水泳、サッカー、英会話に熱心	させている傾向 運動系、情操系、知育系全般に熱心な傾向	させていない傾向 費用をかけない傾向
学習塾等	通信教育には不熱心な傾向 補習目的が多い傾向 費用をかける傾向	学習塾・通信教育に熱心&日数も多めに通う傾向 受験・進学目的が多い傾向 費用をかける傾向 (学校にも費用をかける傾向)	通信教育が多い傾向 受験・進学目的が多い傾向 費用はかけない傾向	学習塾等には全般に不熱心な傾向 補習目的が多い傾向 費用はややかけない傾向

表 28 子ども親の子どもの学習・放課後の過ごし方への影響

	知性×調整	知性×積極	感性×積極	感性×調整
学校生活の様子	学校生活全般を楽しみにしている傾向	友だちや先生と会うことや行事を楽しみにしない傾向		友だちと会うことを楽しみにする傾向
学校以外の勉強時間		長い傾向	やや短い傾向	平均的な傾向
読書量	読まない傾向		多い傾向	少ない傾向
放課後の過ごし方	友達と過ごさない傾向 友達の家や、公園、習い事等で過ごさない傾向	友達や家族と過ごさない傾向 &家族外の大人と過ごす傾向 自宅、友達の家、公園、空き地、自然では過ごさない傾向	友達や家族外の大人と過ごす傾向 友達の家、公園、習い事で過ごす傾向	ひとりで過ごさず友達や家族と過ごす傾向 自宅、親戚の家、友達の家、公園で過ごし、習い事で過ごさない傾向
一人で過ごす時間		長い傾向	ややある傾向	短い傾向
テレビを見る時間	長い傾向	短い傾向	短い傾向	平均的な傾向
コンピュータゲームの時間	長い傾向		短い傾向	

V まとめ

本稿では、子ども親を4つに分類し、その項を選択する親の属性や教育方針・教育行動、子どもの生活への影響を見てきた。それによれば、4つの子ども親は、小4の段階でも、まさにグループを分けたときに先行研究に引きつけて想定した、伝統的な層のしつけや学校の勉強中心の厳格な主義（知性×調整）、高学歴層の塾に熱心で勉強

中心の学歴主義（知性×積極）、都市進歩的階層の勉強に留まらない情操までを熱心に行う児童中心主義（感性×積極）、何事にも中庸にのびのびさせる童心主義（感性×調整）という定義を大きくは逸脱しない結果となった。

子ども観によって、教育投資を含めて、教育行動に一定の差異が見られる。学習塾や習い事などは万人に提供されているサービスではないため、保育者の意識の差で子どもの待遇に差が出ないような支援も必要であろう。

また、第3回から第10回にかけて、ここのケースを見れば子ども観は少しずつ変化しており、全体としては、子どもの成長に伴う変化として、「知性×積極」志向へ移行する流れがある。元森（2011）では、「知性×積極」グループが、生活リズムが不規則だったり、ひとりで過ごす傾向が強いなど、注視が必要であると述べた。今回、「知性×積極」グループの子どもの生活は、学習塾に通い、友人との交流がやや少ないなど、以前心配な傾向も見られるが、このグループが多数派になったことで、小1までの同グループの傾向よりも「問題」と見えるような傾向は和らいでいる⁵。また、小1までに比べれば、「感性×積極」層がいわゆるハイパーキッズを目指すというよりは、勉強以外の価値を追求する層へと変わっているようにも見える。これは、子どものうちは自然に親しんだりのびのび遊んだりしてほしいが、高学年になれば勉強をがんばってほしいというような層は、「知性×積極」へと子ども観を変容させていることが関係しているようにも思われる。

いずれにせよ、子ども観は、知識社会志向の教育政策といった動向などとも絡めて注視していく必要がある。2001年（平成13年）生まれの子どもたちは、いわゆるゆとり教育批判の中成長し、小学校に入学した2007/2008年には、いわゆるゆとりカリキュラム（2002年学習指導要領）であったものの、すぐ移行措置に入り、1月生まれは小5から、7月生まれは小4から新カリキュラムへと移行した（2011年）。この中で「知性×積極」志向が高まっていることは、単なる子どもの加齢だけの問題なのか、このグループの子どもの生活にやや注視が必要なことに脱ゆとりプレッシャーなどが関係していないか。こういった点を明らかにするために、出生児縦断調査の追加コホートである平成22年（2010年）出生児の分析なども加えて、分析を拡充していく必要があるだろう。

⁵ なお、第3回の子ども観の4分類を用いた分析も行ってみたところ、「知性×積極」グループは今回揭示した第10回の結果を用いた分析結果よりも、「問題」と見える傾向が強かった。すなわち、子どもが小さいうちから業績主義的な子ども観を抱えていることは、やはり生活リズム等に影響を与えている可能性が否定できない。

補論：子ども観の変化要因

本節では、第3回から第10回への子ども観が変化した場合の規定要因の分析を、多項ロジスティック回帰分析を用いて試みたので、その結果を掲載したい。行ったのは、Ⅲ(2)のロジスティック回帰分析と同じ独立変数を用いた、属性に注目した変化の規定要因分析と、Ⅲ(2)のロジスティック回帰分析と同じ独立変数を用いた変化と子どもの性格の関係の分析である。共に、従属変数は、子ども観の変化である。第3回の子ども観グループごとに、グループ移動がなかった場合を基準とし、他の3グループへの移動があった場合を従属変数とした。このほかにも属性ごとのクロス表分析なども試みたが、いずれにしてもあまりはっきりとした傾向が見られなかったため、補論として参考程度に掲載することとした。

(1) 子ども観の変化の規定要因

まず、第3回の子ども観グループごとに、第10回の子ども観の回答傾向からグループが変わったケースの規定要因を分析した(補表1~4)。その結果を、移動した先のグループごとにまとめなおすと以下のようなになる。

「知性×調整」へ

- ・「知性×積極」から きょうだい数+／母年齢-／祖父母非同居-／父中卒+父中卒後専修・専門卒
- ・「感性×積極」から きょうだい数+／両親年収-／母年齢-／女兒-／母主婦-／父専門・技術職-・父管理職-・父事務職-・父サービス職-・父農林漁業職-・父運輸・通信職-／父大学院卒-
- ・「感性×調整」から きょうだい数+／母年齢-
→きょうだいが多く、母が若いといった点に、加えて、親の学歴が低い、ホワイトカラーが少ない、年収が低い、祖父母と同居しているなど、元来「知性×調整」グループが持っていた傾向を持っている層が「知性×調整」へと移動していることがわかる

「知性×積極」へ

- ・「知性×調整」から きょうだい数-／父年齢+／女兒-／父農林漁業職-・父運輸・通信職-・父その他職-
- ・「感性×積極」から きょうだい数+／両親年収-／母年齢-／父無職-
- ・「感性×調整」から 母年齢-／回答者母のみ-・回答者父母のみ-／13 大都市+・その他の都市+・郡部+／父中卒-・父中卒後専修・専門卒-・父高卒-・父専修・専門卒-・父短大・高専卒-
→統一的傾向はないものの、それぞれに「知性×積極」グループの傾向に近い層が「知性×調整」へと移行していることがわかる

「感性×積極」へ

- ・「知性×調整」から 母年齢＋／13 都市－・その他の都市－・郡部－／父無職＋
父専門・技術職＋・父管理職＋・父販売職＋・父サービス職
＋・父生産工程労務職＋
- ・「知性×積極」から 母年齢＋／父中卒後専修・専門学校卒－
- ・「感性×調整」から 両親年収＋／女兒＋／父中卒－
→統一的な傾向ではないものの、母年齢が高い、年収や職業威信が高い、外国に
居住、学歴が低くない、女兒など、元来「感性×積極」グループが持っていた傾
向を持っている層が「感性×積極」へと移行していることがわかる。

「感性×調整」へ

- ・「知性×調整」から 女兒－
- ・「知性×積極」から 女兒＋／父農林漁業職－
- ・「感性×積極」から きょうだい数＋／両親年収－／父大学院卒－
→統一傾向なし

すなわち、グループの移動の仕方に注目すると、Ⅲ(2)のグループの規定要因分析で
判明した以上に、移動先のグループの傾向に近い層が、子どもの加齢に伴って子ども
観をより属性的に妥当なものに変化させていったということがわかる。

補表1 「知性×調整」からの変化の規定要因（多項ロジスティック回帰）

N=8,055

	知性×積極に変化			感性×積極に変化			感性×調整に変化					
	B	有意確率	Exp (B)	B	有意確率	Exp (B)	B	有意確率	Exp (B)			
切片	.655	.436		-1.141	.260		-.407	.671				
きょうだい数	-.068	.059	+	.934	-.009	.856		.991	.036	.337	1.037	
両親年収	.000	.411		1.000	.000	.358		1.000	.000	.877	1.000	
父年齢	.012	.090	+	1.012	.003	.756		1.003	-.006	.454	.994	
母年齢	.005	.582		1.005	.031	.010	*	1.032	.019	.060	1.019	
女兒	.119	.034	*	1.127	-.006	.936		.994	-.118	.050	+	.889
男児	0 ^b				0 ^b				0 ^b			
回答者母のみ	-.491	.150		.612	-.464	.344		.629	.026	.950	1.027	
回答者父のみ	-.307	.389		.736	-.035	.944		.965	.382	.383	1.465	
回答者父母のみ	-.723	.123		.485	-.277	.653		.758	-.086	.874	.918	
回答者その他	0 ^b				0 ^b				0 ^b			
祖父母非同居	-.006	.928		.994	.140	.126		1.151	.007	.926	1.007	
祖父母同居	0 ^b				0 ^b				0 ^b			
13大都市	-1.121	.101		.326	-1.293	.080	+	.274	-.726	.345	.484	
その他の都市	-1.025	.133		.359	-1.258	.088	+	.284	-.670	.383	.512	
郡部	-.883	.199		.413	-1.413	.059	+	.243	-.654	.398	.520	
外国	0 ^b				0 ^b				0 ^b			
母主婦	-.025	.710		.975	-.038	.670		.962	.015	.832	1.016	
母常勤	.049	.523		1.051	.096	.343		1.101	-.001	.991	.999	
母その他	0 ^b				0 ^b				0 ^b			
父無職	.354	.283		1.425	.857	.076	+	2.356	.368	.351	1.445	
父学生	.281	.765		1.324	.696	.586		2.006	.150	.905	1.161	
父専門・技術職	-.224	.243		.799	.531	.097	+	1.700	.283	.216	1.327	
父管理職	-.153	.477		.858	.691	.042	*	1.995	.341	.175	1.407	
父事務職	-.163	.417		.849	.422	.202		1.525	.377	.113	1.458	
父販売職	-.212	.287		.809	.552	.091	+	1.736	.371	.114	1.449	
父サービス職	-.016	.941		.984	.644	.060	+	1.904	.363	.144	1.438	
父保安職	-.382	.135		.683	.041	.920		1.042	.365	.194	1.440	
父農林漁業職	-.806	.011	*	.447	.366	.405		1.443	-.325	.356	.723	
父運輸・通信職	-.423	.050	+	.655	.381	.274		1.463	.175	.482	1.191	
父生産工程・労務職	-.185	.334		.831	.548	.087	+	1.729	.294	.196	1.342	
父その他職	-.481	.062	+	.618	.383	.325		1.467	.044	.882	1.045	
父職不詳	0 ^b				0 ^b				0 ^b			
父中卒	.084	.788		1.087	-.555	.173		.574	-.007	.984	.993	
父専修・専門学校卒 (中卒後)	.236	.523		1.266	-.585	.253		.557	.049	.897	1.050	
父高卒	.128	.664		1.136	-.325	.387		.722	-.194	.522	.824	
父専修・専門学校卒 (高卒後)	.214	.480		1.239	-.298	.442		.742	-.299	.339	.741	
父短大・高専卒	.542	.103		1.720	-.060	.888		.941	-.080	.819	.923	
父大卒	.339	.255		1.404	-.104	.784		.901	-.201	.513	.818	
父大学院卒	.450	.187		1.569	.053	.901		1.055	-.419	.251	.658	
父学歴その他	-1.078	.352		.340	.246	.796		1.279	.347	.652	1.415	
父学歴不詳	0 ^b				0 ^b				0 ^b			
Cox と Snell										.023		
Nagelkerke										.025		
McFadden										.009		

- ・ 「知性×積極」へ きょうだい数- / 父年齢+ / 女兒- / 父農林漁業職- ・ 父運輸・通信職- ・ 父その他職-
- ・ 「感性×積極」へ 母年齢+ / 13都市- ・ その他の都市- ・ 郡部- / 父無職+ 父専門・技術職+ ・ 父管理職+ ・ 父販売職+ ・ 父サービス職+ ・ 父生産工程労務職+
- ・ 「感性×調整」へ 女兒-

補表2 「知性×積極」からの変化の規定要因（多項ロジスティック回帰）

N=7,595

	知性×調整に変化			感性×積極に変化			感性×調整に変化			
	B	有意確率	Exp (B)	B	有意確率	Exp (B)	B	有意確率	Exp (B)	
切片	-.143	.868		-.916	.241		.331	.702		
きょうだい数	.078	.063	+	1.081	.031	.460	1.032	.023	.645	1.023
両親年収	.000	.594		1.000	.000	.710	1.000	.000	.991	1.000
父年齢	-.001	.944		.999	-.003	.701	.997	.000	.993	1.000
母年齢	-.018	.083	+	.982	.023	.027	* 1.023	-.015	.210	.985
女兒	-.105	.104		.901	-.097	.129	.907	-.225	.003	** .798
男児	0 ^b			0 ^b			0 ^b			
回答者母のみ	-.656	.100		.519	-.188	.711	.829	-.091	.867	.913
回答者父のみ	-.485	.242		.616	.010	.984	1.011	.438	.430	1.550
回答者父母のみ	-.617	.259		.540	-.358	.585	.699	-.326	.659	.722
回答者その他	0 ^b			0 ^b			0 ^b			
祖父母非同居	-.162	.038	*	.851	.016	.844	1.016	-.145	.110	.865
祖父母同居	0 ^b			0 ^b			0 ^b			
13大都市	.411	.528		1.508	-.390	.384	.677	-.611	.232	.543
その他の都市	.489	.452		1.630	-.416	.352	.660	-.584	.251	.558
郡部	.628	.339		1.874	-.395	.390	.674	-.457	.381	.633
外国	0 ^b			0 ^b			0 ^b			
母主婦	-.009	.904		.991	-.055	.472	.947	-.013	.886	.987
母常勤	.061	.479		1.063	.025	.777	1.025	.146	.143	1.157
母その他	0 ^b			0 ^b			0 ^b			
父無職	.086	.814		1.089	.068	.857	1.071	-.021	.960	.979
父学生	-.433	.723		.649	-.702	.562	.496	.195	.870	1.215
父専門・技術職	-.022	.923		.978	-.032	.891	.968	-.209	.414	.811
父管理職	-.112	.657		.894	-.050	.845	.951	-.063	.823	.939
父事務職	-.063	.790		.939	-.152	.535	.859	-.283	.292	.753
父販売職	-.083	.726		.920	-.198	.424	.821	.012	.963	1.012
父サービス職	-.100	.689		.905	-.285	.283	.752	-.430	.139	.650
父保安職	.327	.251		1.387	-.210	.501	.811	-.273	.433	.761
父農林漁業職	-.403	.236		.668	.020	.953	1.020	-.815	.055	+.442
父運輸・通信職	-.053	.839		.948	-.148	.592	.862	-.206	.489	.814
父生産工程・労務職	-.073	.750		.930	-.202	.402	.817	-.190	.460	.827
父その他職	.168	.562		1.183	-.189	.546	.828	-.162	.635	.850
父職不詳	0 ^b			0 ^b			0 ^b			
父中卒	.931	.009	**	2.537	-.127	.707	.880	.349	.346	1.418
父専修・専門学校卒 (中卒後)	.737	.069	+	2.089	-.783	.088	+.457	.094	.835	1.098
父高卒	.552	.102		1.737	.050	.869	1.051	.177	.606	1.194
父専修・専門学校卒 (高卒後)	.521	.133		1.684	.198	.528	1.219	.327	.357	1.386
父短大・高専卒	.443	.241		1.557	.104	.764	1.109	.050	.901	1.051
父大卒	.327	.337		1.387	.077	.802	1.080	-.030	.931	.970
父大学院卒	.274	.463		1.316	.186	.577	1.204	-.390	.334	.677
父学歴その他	1.328	.217		3.774	1.237	.207	3.446	-18.715		.000
父学歴不詳	0 ^b			0 ^b			0 ^b			
Cox と Snell	.030									
Nagelkerke	.032									
McFadden	.012									

- ・ 「知性×調整」に変化 きょうだい数+ / 母年齢- / 祖父母非同居- / 父中卒+ 父中卒後専修・専門卒
- ・ 「感性×積極」に変化 母年齢+ / 父中卒後専修・専門学校卒-
- ・ 「感性×調整」に変化 女兒+ / 父農林漁業職-

補表3 「感性×積極」からの変化の規定要因（多項ロジスティック回帰）

N=7,798

	知性×調整に変化			知性×積極に変化			感性×調整に変化					
	B	有意確率	Exp (B)	B	有意確率	Exp (B)	B	有意確率	Exp (B)			
切片	2.553	.004	**	.222	.784		1.733	.038	*			
きょうだい数	.079	.091	+	1.082	.078	.045	*	1.081	.114	.009	**	1.121
両親年収	-.0002	.058	+	1.000	-.0003	.000	***	1.000	-.0003	.001	***	1.000
父年齢	.008	.374		1.008	.012	.106		1.012	.009	.293		1.009
母年齢	-.057	.000	***	.944	-.032	.001	***	.968	-.040	.000	***	.961
女兒	-.126	.069	+	.882	.098	.092	+	1.103	-.078	.231		.925
男児	0 ^b			0 ^b				0 ^b				
回答者母のみ	-.696	.154		.498	.178	.735		1.194	-.466	.345		.628
回答者父のみ	-.378	.452		.686	.395	.459		1.485	-.348	.492		.706
回答者父母のみ	.409	.525		1.505	.851	.196		2.343	.273	.678		1.313
回答者その他	0 ^b			0 ^b				0 ^b				
祖父母非同居	-.076	.376		.927	-.070	.339		.933	.022	.786		1.023
祖父母同居	0 ^b			0 ^b				0 ^b				
13大都市	.263	.652		1.300	.109	.798		1.115	-.087	.862		.917
その他の都市	.276	.635		1.318	.082	.847		1.085	.047	.924		1.049
郡部	.248	.676		1.281	-.056	.898		.946	-.036	.944		.965
外国	0 ^b			0 ^b				0 ^b				
母主婦	-.140	.092	+	.869	-.066	.336		.936	-.006	.934		.994
母常勤	-.098	.298		.907	.003	.968		1.003	.118	.178		1.125
母その他	0 ^b			0 ^b				0 ^b				
父無職	-.557	.177		.573	-.702	.085	+	.495	-.013	.974		.988
父学生	.652	.496		1.920	-.764	.542		.466	.364	.726		1.439
父専門・技術職	-.444	.079	+	.642	.078	.752		1.081	-.126	.627		.882
父管理職	-.541	.054	+	.582	.022	.934		1.022	-.147	.603		.863
父事務職	-.508	.054	+	.602	.109	.664		1.116	-.100	.710		.905
父販売職	-.289	.266		.749	.023	.928		1.023	-.041	.878		.960
父サービス職	-.499	.077	+	.607	-.022	.936		.979	.062	.825		1.064
父保安職	-.255	.451		.775	.356	.248		1.428	.034	.920		1.035
父農林漁業職	-1.144	.005	**	.319	-.432	.206		.649	-.295	.410		.744
父運輸・通信職	-.493	.091	+	.611	-.026	.926		.975	-.006	.985		.994
父生産工程・労務職	-.381	.136		.683	-.049	.845		.952	-.040	.880		.961
父その他職	-.160	.628		.852	.154	.617		1.167	-.263	.451		.769
父職不詳	0 ^b			0 ^b				0 ^b				
父中卒	.270	.472		1.310	.443	.243		1.557	-.236	.512		.790
父専修・専門学校卒 (中卒後)	.142	.772		1.153	.126	.800		1.134	-.243	.611		.784
父高卒	-.043	.901		.957	.461	.193		1.585	-.234	.476		.791
父専修・専門学校卒 (高卒後)	-.250	.485		.779	.405	.260		1.499	-.305	.364		.737
父短大・高専卒	-.193	.625		.824	.321	.405		1.379	-.258	.483		.772
父大卒	-.296	.399		.744	.294	.405		1.342	-.467	.157		.627
父大学院卒	-.661	.090	+	.517	.454	.222		1.575	-.686	.059	+	.504
父学歴その他	-.048	.974		.953	.798	.534		2.221	-19.677			.000
父学歴不詳	0 ^b			0 ^b				0 ^b				
Cox と Snell							.033					
Nagelkerke							.036					
McFadden							.013					

- ・ 「知性×調整」に変化 きょうだい数+/両親年収-/母年齢-/女兒-/母主婦-/父専門・技術職-/父管理職-/父事務職-/父サービス職-/父農林漁業職-/父運輸・通信職-/父大学院卒-
- ・ 「知性×積極」に変化 きょうだい数+/両親年収-/母年齢-/父無職-
- ・ 「感性×調整」に変化 きょうだい数+/両親年収-/父大学院卒-

補表4 「感性×調整」からの変化の規定要因（多項ロジスティック回帰）

N=7,876

	知性×調整に変化			知性×積極に変化			感性×積極に変化					
	B	有意確率	Exp (B)	B	有意確率	Exp (B)	B	有意確率	Exp (B)			
切片	.181	.853		.002	.998		-.548	.586				
きょうだい数	.102	.008	**	1.108	-.008	.850	.992	-.056	.196	.946		
両親年収	.000	.130		1.000	.000	.147	1.000	.000	.043	* 1.000		
父年齢	-.006	.478		.994	-.001	.894	.999	.006	.516	1.006		
母年齢	-.024	.014	*	.976	-.019	.072	+	.982	-.003	.775	.997	
女兒	.008	.894		1.008	.236	.000		1.267	.123	.059	+	1.131
男児	0 ^b			0 ^b				0 ^b				
回答者母のみ	.355	.619		1.426	-1.069	.039	*	.344	-.238	.739		.788
回答者父のみ	.317	.661		1.372	-.777	.141		.460	-.170	.814		.843
回答者父母のみ	.587	.452		1.798	-1.317	.041	*	.268	-.502	.539		.605
回答者その他	0 ^b			0 ^b				0 ^b				
祖父母非同居	.026	.718		1.027	-.047	.536		.954	.098	.230		1.103
祖父母同居	0 ^b			0 ^b				0 ^b				
13大都市	-.048	.924		.953	1.831	.082	+	6.238	.235	.672		1.265
その他の都市	-.004	.993		.996	1.916	.069	+	6.795	.306	.580		1.358
郡部	-.020	.968		.980	1.940	.066	+	6.962	.112	.843		1.118
外国	0 ^b			0 ^b				0 ^b				
母主婦	.007	.922		1.007	-.019	.794		.981	-.023	.762		.977
母常勤	.116	.166		1.123	.139	.113		1.149	.133	.146		1.142
母その他	0 ^b			0 ^b				0 ^b				
父無職	.526	.161		1.692	.467	.221		1.594	-.370	.436		.691
父学生	-19.471			.000	-.235	.804		.790	-.882	.457		.414
父専門・技術職	.276	.235		1.317	.199	.390		1.220	.081	.740		1.084
父管理職	-.082	.749		.922	-.031	.904		.970	-.073	.782		.930
父事務職	.064	.790		1.066	-.042	.859		.958	-.147	.559		.863
父販売職	.178	.454		1.195	-.056	.814		.946	-.011	.965		.989
父サービス職	.007	.976		1.008	-.134	.595		.874	-.303	.260		.739
父保安職	.178	.537		1.195	.043	.886		1.044	.005	.988		1.005
父農林漁業職	.397	.237		1.488	.169	.632		1.184	.218	.552		1.243
父運輸・通信職	.076	.768		1.079	.016	.951		1.016	-.188	.499		.829
父生産工程・労務職	.054	.816		1.056	-.010	.967		.990	-.231	.348		.794
父その他職	.055	.856		1.056	-.159	.610		.853	-.241	.463		.786
父職不詳	0 ^b			0 ^b				0 ^b				
父中卒	-.184	.631		.832	-.892	.010	*	.410	-.745	.054	+	.475
父専修・専門学校卒 (中卒後)	.044	.922		1.045	-.754	.089	+	.471	.130	.771		1.138
父高卒	.088	.808		1.092	-.691	.032	*	.501	-.457	.200		.633
父専修・専門学校卒 (高卒後)	-.154	.678		.857	-.694	.036	*	.500	-.361	.322		.697
父短大・高専卒	-.118	.766		.889	-.835	.022	*	.434	-.302	.440		.739
父大卒	-.098	.790		.907	-.400	.219		.671	-.206	.566		.814
父大学院卒	-.150	.725		.861	-.137	.717		.872	.086	.833		1.089
父学歴その他	.747	.449		2.110	.372	.702		1.451	-.388	.761		.678
父学歴不詳	0 ^b			0 ^b				0 ^b				
Cox と Snell										.031		
Nagelkerke										.033		
McFadden										.012		

- ・ 「知性×調整」に変化 きょうだい数+ / 母年齢-
- ・ 「知性×積極」に変化 母年齢- / 回答者母のみ- / 回答者父母のみ- / 13大都市+ / その他の都市+ / 郡部+ / 父中卒- / 父中卒後専修・専門卒- / 父高卒- / 父専修・専門卒- / 父短大・高専卒-
- ・ 「感性×積極」に変化 両親年収+ / 女兒+ / 父中卒-

(2) 子ども観の変化と子どもの性格

次に、第3回の子ども観グループごとに、第9回の子どもの性格の選択傾向との関係を分析した(補表5~8)。その結果を、移動した先のグループごとにまとめなおすと以下のようなになる。

「知性×調整」へ

- ・「知性×積極」から 一人見知りが多い 何事にもマイペース
- ・「感性×積極」から +我(気)が強い 一人でやりたがる 落ち着きがない -何事にも慎重 素直 好奇心が旺盛
- ・「感性×調整」から +勝ち気・負けず嫌い 落ち着きがない -甘えん坊

「知性×積極」へ

- ・「知性×調整」から +人見知りが多い 気が弱い 素直/-活発 誰にでも愛想がよい
- ・「感性×積極」から +落ち着きがない せっかち -活発 人見知りが多い 何事にも慎重 素直 好奇心が旺盛 甘えん坊
- ・「感性×調整」から +素直 飽きっぽい 甘えん坊

「感性×積極」へ

- ・「知性×調整」から +何事にもマイペース 勝ち気・負けず嫌い 素直 好奇心が旺盛 その他/-一人でやりたがる 落ち着きがない
- ・「知性×積極」から +素直 好奇心が旺盛 甘えん坊 せっかち -飽きっぽい 落ち着きがない
- ・「感性×積極」から +好奇心が旺盛 -我(気)が強い

「感性×調整」へ

- ・「知性×調整」から +お調子者 素直 甘えん坊 -気が短い 一人でやりたがる 落ち着きがない
- ・「知性×積極」から +活発 -何事にも慎重
- ・「感性×積極」から +好奇心が旺盛 一人見知りが多い 何事にも慎重

残念ながら、あまりはっきりした傾向は見られないが、「知性-感性」軸は子どもの性格を反映した方向へ、「積極-調整」軸はないものねだりと性格の反映の両方の要素があるという点は変わらずのようにも見える。子どもが成長するにつれてはっきりとしてくる子どもの性格が、子ども観の変化に影響を与えていることは疑いないが、そのメカニズムについては、今度もより詳細な分析が必要である。

補表5 「知性×調整」からの変化と子どもの性格（多項ロジスティック回帰）

N=8,641

	知性×積極に変化			感性×積極に変化			感性×調整に変化		
	B	有意確率	Exp (B)	B	有意確率	Exp (B)	B	有意確率	Exp (B)
切片	-.143	.044 *		-1.287	.000 ***		-.457	.000 ***	
おとなしい	-.076 0 ^b	.388	.926	-.003 0 ^b	.981	.997	-.114 0 ^b	.251	.893
活発	-.170 0 ^b	.007 **	.844	-.012 0 ^b	.885	.988	.111 0 ^b	.101	1.117
誰にでも愛想がよい	-.145 0 ^b	.026 *	.865	-.116 0 ^b	.177	.891	-.054 0 ^b	.436	.948
人見知りが激しい	.201 0 ^b	.066 +	1.223	.082 0 ^b	.580	1.086	.063 0 ^b	.613	1.065
お調子者	.068 0 ^b	.294	1.070	.020 0 ^b	.818	1.020	.114 0 ^b	.095 +	1.121
気が短い	.032 0 ^b	.673	1.033	-.121 0 ^b	.251	.886	-.161 0 ^b	.058 +	.852
何事にも慎重	.070 0 ^b	.327	1.073	.064 0 ^b	.492	1.066	-.043 0 ^b	.585	.958
何事にもマイペース	.031 0 ^b	.617	1.031	.232 0 ^b	.004 **	1.262	-.056 0 ^b	.395	.945
我（気）が強い	.010 0 ^b	.883	1.010	-.020 0 ^b	.820	.980	.013 0 ^b	.853	1.013
気が弱い	.176 0 ^b	.042 *	1.192	.125 0 ^b	.280	1.134	-.022 0 ^b	.824	.978
勝ち気、負けず嫌い	.015 0 ^b	.809	1.016	.159 0 ^b	.058 +	1.172	.022 0 ^b	.751	1.022
素直	.138 0 ^b	.020 *	1.148	.277 0 ^b	.000 ***	1.319	.141 0 ^b	.026 *	1.151
一人でやりたがる	-.045 0 ^b	.562	.956	-.183 0 ^b	.080 +	.833	-.261 0 ^b	.003 **	.770
執着心が強い	.112 0 ^b	.190	1.118	.071 0 ^b	.531	1.074	-.018 0 ^b	.851	.982
好奇心が旺盛	-.001 0 ^b	.982	.999	.193 0 ^b	.017 *	1.213	-.025 0 ^b	.707	.975
飽きっぽい	-.066 0 ^b	.328	.936	-.016 0 ^b	.863	.985	-.084 0 ^b	.252	.920
落ち着きがない	-.069 0 ^b	.325	.934	-.290 0 ^b	.003 **	.748	-.233 0 ^b	.002 **	.792
恥ずかしがり屋	-.065 0 ^b	.297	.937	.000 0 ^b	.995	1.000	-.035 0 ^b	.598	.965
甘えん坊	-.027 0 ^b	.632	.974	.093 0 ^b	.206	1.097	.168 0 ^b	.005 **	1.183
のんびり屋	.031 0 ^b	.665	1.032	-.071 0 ^b	.457	.932	.114 0 ^b	.144	1.121
せっかち	-.075 0 ^b	.455	.928	-.147 0 ^b	.290	.863	-.080 0 ^b	.467	.923
その他	.216 0 ^b	.126	1.241	.567 0 ^b	.001 ***	1.763	.168 0 ^b	.272	1.183
わからない	-18.049 0 ^b	.998	.000	-17.761 0 ^b		.000	-17.976 0 ^b		.000
Cox と Snell	.019								
Nagelkerke	.021								
McFadden	.007								

- ・ 「知性×積極」へ +人見知りが激しい 気が弱い 素直/－活発 誰にでも愛想がよい
- ・ 「感性×積極」へ +何事にもマイペース 勝ち気・負けず嫌い 素直 好奇心が旺盛
その他/－一人でやりたがる 落ち着きがない
- ・ 「感性×調整」へ +お調子者 素直 甘えん坊 －気が短い 一人でやりたがる
落ち着きがない

補表6 「知性×積極」からの変化と子どもの性格（多項ロジスティック回帰）

N=7,368

	知性×調整に変化			感性×積極に変化			感性×調整に変化		
	B	有意確率	Exp (B)	B	有意確率	Exp (B)	B	有意確率	Exp (B)
切片	-.760	.000 ***		-.925	.000 ***		-1.239	.000 ***	
おとなしい	-.046 0 ^b	.637	.955	-.055 0 ^b	.570	.947	-.033 0 ^b	.770	.967
活発	.094 0 ^b	.191	1.099	-.063 0 ^b	.392	.939	.179 0 ^b	.037 *	1.195
誰にでも愛想がよい	.059 0 ^b	.426	1.061	-.040 0 ^b	.601	.961	.093 0 ^b	.287	1.097
人見知りが多い	-.360 0 ^b	.008 **	.698	.019 0 ^b	.884	1.019	.060 0 ^b	.683	1.061
お調子者	.055 0 ^b	.453	1.056	.005 0 ^b	.944	1.005	-.017 0 ^b	.843	.983
気が短い	.122 0 ^b	.169	1.130	-.036 0 ^b	.712	.965	-.109 0 ^b	.324	.896
何事にも慎重	-.051 0 ^b	.517	.950	-.037 0 ^b	.637	.964	-.177 0 ^b	.062 +	.838
何事にもマイペース	-.190 0 ^b	.006 **	.827	-.051 0 ^b	.464	.951	-.059 0 ^b	.465	.943
我（気）が強い	.134 0 ^b	.079	1.143	.043 0 ^b	.592	1.044	.059 0 ^b	.524	1.060
気が弱い	-.117 0 ^b	.245	.890	.057 0 ^b	.566	1.059	.110 0 ^b	.330	1.116
勝ち気、負けず嫌い	.116 0 ^b	.104	1.123	.102 0 ^b	.165	1.108	.033 0 ^b	.703	1.033
素直	-.041 0 ^b	.544	.960	.317 0 ^b	.000 ***	1.373	.061 0 ^b	.439	1.063
1人でやりたがる	-.063 0 ^b	.465	.939	-.018 0 ^b	.838	.983	-.053 0 ^b	.601	.948
執着心が強い	-.059 0 ^b	.533	.943	-.041 0 ^b	.675	.960	.030 0 ^b	.789	1.030
好奇心が旺盛	-.069 0 ^b	.323	.933	.324 0 ^b	.000 ***	1.383	-.108 0 ^b	.197	.898
飽きっぽい	-.060 0 ^b	.438	.942	-.163 0 ^b	.050 *	.850	.104 0 ^b	.251	1.109
落ち着きがない	.122 0 ^b	.120	1.130	-.273 0 ^b	.002 **	.761	-.087 0 ^b	.362	.917
恥ずかしがり屋	.062 0 ^b	.380	1.064	-.001 0 ^b	.988	.999	-.022 0 ^b	.792	.978
甘えん坊	.081 0 ^b	.198	1.085	.152 0 ^b	.018 *	1.164	.092 0 ^b	.220	1.096
のんびり屋	.062 0 ^b	.446	1.064	-.089 0 ^b	.281	.915	.000 0 ^b	.997	1.000
せっかち	-.154 0 ^b	.185	.857	-.212 0 ^b	.089 +	.809	-.235 0 ^b	.107	.791
その他	.030 0 ^b	.841	1.030	.007 0 ^b	.962	1.007	-.062 0 ^b	.731	.940
わからない	.067 0 ^b	.957	1.069	1.331 0 ^b	.147	3.784	.546 0 ^b	.657	1.726
Cox と Snell	.025								
Nagelkerke	.027								
McFadden	.010								

- ・ 「知性×調整」へ -人見知りが激しい 何事にもマイペース
- ・ 「感性×積極」へ +素直 好奇心が旺盛 甘えん坊 せっかち -飽きっぽい 落ち着きがない
- ・ 「感性×調整」へ +活発 -何事にも慎重

補表7 「感性×積極」からの変化と子どもの性格（多項ロジスティック回帰）

N=8,357

	知性×調整に変化			知性×積極に変化			感性×調整に変化		
	B	有意確率	Exp (B)	B	有意確率	Exp (B)	B	有意確率	Exp (B)
切片	-.438	.000 ***		.219	.003 **		-.290	.001 ***	
おとなしい	.018 0 ^b	.871	1.018	.078 0 ^b	.388	1.081	-.021 0 ^b	.837	.979
活発	-.017 0 ^b	.826	.983	-.122 0 ^b	.059 +	.885	.048 0 ^b	.509	1.049
誰にでも愛想がよい	.059 0 ^b	.457	1.061	-.031 0 ^b	.647	.970	-.041 0 ^b	.585	.960
人見知りが激しい	-.142 0 ^b	.298	.868	-.211 0 ^b	.064 +	.810	-.301 0 ^b	.025 *	.740
お調子者	-.014 0 ^b	.855	.986	.012 0 ^b	.855	1.012	-.084 0 ^b	.262	.919
気が短い	.090 0 ^b	.360	1.094	.113 0 ^b	.173	1.119	.144 0 ^b	.127	1.154
何事にも慎重	-.166 0 ^b	.049 *	.847	-.177 0 ^b	.011 *	.838	-.183 0 ^b	.020 *	.833
何事にもマイペース	.075 0 ^b	.311	1.078	-.025 0 ^b	.685	.975	.021 0 ^b	.761	1.022
我（気）が強い	.230 0 ^b	.006 **	1.258	-.011 0 ^b	.876	.989	-.083 0 ^b	.314	.921
気が弱い	-.040 0 ^b	.712	.961	.124 0 ^b	.151	1.132	-.105 0 ^b	.302	.901
勝ち気、負けず嫌い	-.020 0 ^b	.808	.981	.042 0 ^b	.527	1.043	.007 0 ^b	.924	1.007
素直	-.204 0 ^b	.004 **	.816	-.239 0 ^b	.000 ***	.788	-.058 0 ^b	.386	.944
1人でやりたがる	.212 0 ^b	.025 *	1.236	.021 0 ^b	.799	1.021	.119 0 ^b	.186	1.126
執着心が強い	.013 0 ^b	.898	1.014	.128 0 ^b	.136	1.137	.001 0 ^b	.991	1.001
好奇心が旺盛	-.449 0 ^b	.000 ***	.638	-.186 0 ^b	.003 **	.830	-.264 0 ^b	.000 ***	.768
飽きっぽい	.003 0 ^b	.973	1.003	.004 0 ^b	.951	1.004	-.074 0 ^b	.358	.929
落ち着きがない	.186 0 ^b	.033 *	1.205	.146 0 ^b	.047 *	1.157	.136 0 ^b	.104	1.146
恥ずかしがり屋	-.051 0 ^b	.516	.951	-.063 0 ^b	.329	.939	.076 0 ^b	.293	1.079
甘えん坊	-.107 0 ^b	.121	.899	-.095 0 ^b	.097 +	.909	-.062 0 ^b	.340	.940
のんびり屋	.007 0 ^b	.939	1.007	.089 0 ^b	.218	1.093	.087 0 ^b	.287	1.090
せっかち	.065 0 ^b	.616	1.067	.214 0 ^b	.045 *	1.238	.031 0 ^b	.807	1.031
その他	-.262 0 ^b	.115	.769	-.027 0 ^b	.836	.974	-.169 0 ^b	.262	.844
わからない	-19.672 0 ^b		.000	-19.702 0 ^b	.998	.000	-.809 0 ^b	.485	.445
Cox と Snell	.020								
Nagelkerke	.021								
McFadden	.007								

- ・ 「知性×調整」へ +我（気）が強い 1人でやりたがる 落ち着きがない -何事にも慎重 素直 好奇心が旺盛
- ・ 「知性×積極」へ +落ち着きがない せっかち -活発 人見知りが激しい 何事にも慎重 素直 好奇心が旺盛 甘えん坊
- ・ 「感性×調整」 +好奇心が旺盛 -人見知りが激しい 何事にも慎重

補表8 「感性×調整」からの変化と子どもの性格（多項ロジスティック回帰）

N=8,468

	知性×調整に変化			知性×積極に変化			感性×積極に変化		
	B	有意確率	Exp (B)	B	有意確率	Exp (B)	B	有意確率	Exp (B)
切片	-.237	.002	**	-.310	.000	***	-.550	.000	***
おとなしい	-.066 0 ^b	.489		.135 0 ^b	.158		1.144 0 ^b	.100 0 ^b	.321 1.105
活発	.007 0 ^b	.917		-.040 0 ^b	.565		.961 0 ^b	.039 0 ^b	.592 1.040
誰にでも愛想がよい	.001 0 ^b	.985		-.068 0 ^b	.340		.934 0 ^b	-.116 0 ^b	.121 .890
人見知りが激しい	-.156 0 ^b	.191		.003 0 ^b	.979		1.003 0 ^b	-.199 0 ^b	.131 .820
お調子者	-.042 0 ^b	.533		.039 0 ^b	.583		1.039 0 ^b	-.123 0 ^b	.102 .885
気が短い	.121 0 ^b	.151		.100 0 ^b	.256		1.105 0 ^b	-.023 0 ^b	.816 .978
何事にも慎重	-.023 0 ^b	.751		-.085 0 ^b	.268		.919 0 ^b	-.020 0 ^b	.800 .980
何事にもマイペース	-.001 0 ^b	.991		.026 0 ^b	.704		1.026 0 ^b	.046 0 ^b	.514 1.047
我（気）が強い	-.010 0 ^b	.890		-.099 0 ^b	.191		.906 0 ^b	-.160 0 ^b	.048 *.852
気が弱い	.032 0 ^b	.731		.082 0 ^b	.380		1.086 0 ^b	.020 0 ^b	.844 1.020
勝ち気、負けず嫌い	.126 0 ^b	.066	+	.079 0 ^b	.265		1.083 0 ^b	-.010 0 ^b	.892 .990
素直	-.085 0 ^b	.172		-.118 0 ^b	.067	+	.889 0 ^b	.085 0 ^b	.205 1.089
1人でやりたがる	-.003 0 ^b	.975		.008 0 ^b	.928		1.008 0 ^b	.006 0 ^b	.945 1.006
執着心が強い	-.028 0 ^b	.763		.041 0 ^b	.664		1.042 0 ^b	.005 0 ^b	.961 1.005
好奇心が旺盛	-.096 0 ^b	.144		.020 0 ^b	.767		1.020 0 ^b	.143 0 ^b	.044 *.1.153
飽きっぽい	-.083 0 ^b	.248		-.163 0 ^b	.032	*	.850 0 ^b	-.073 0 ^b	.359 .930
落ち着きがない	.276 0 ^b	.000	***	.059 0 ^b	.457		1.060 0 ^b	-.030 0 ^b	.725 .971
恥ずかしがり屋	.015 0 ^b	.822		-.078 0 ^b	.257		.925 0 ^b	-.031 0 ^b	.664 .969
甘えん坊	-.235 0 ^b	.000	***	-.212 0 ^b	.001	***	.809 0 ^b	-.105 0 ^b	.104 .901
のんびり屋	-.009 0 ^b	.903		.045 0 ^b	.571		1.046 0 ^b	-.033 0 ^b	.690 .968
せっかち	-.149 0 ^b	.178		-.003 0 ^b	.977		.997 0 ^b	-.123 0 ^b	.322 .884
その他	-.002 0 ^b	.989		.025 0 ^b	.864		1.026 0 ^b	.192 0 ^b	.191 1.212
わからない	-17.964 0 ^b	.998		.310 0 ^b	.827		1.364 0 ^b	-17.926 0 ^b	.000
Cox と Snell	.014								
Nagelkerke	.015								
McFadden	.005								

- ・ 「知性×調整」へ +勝ち気・負けず嫌い 落ち着きがない -甘えん坊
- ・ 「知性×積極」へ +素直 飽きっぽい 甘えん坊
- ・ 「感性×積極」へ +好奇心が旺盛 -我（気）が強い

(3) 小括

この簡単な分析ではあまりはっきりしたことは明らかにならなかったが、子供の成長と共に「知性」志向なかでも「知性×積極」志向が強まるという全体的傾向に加えて、親の属性と子どもの性格の双方で、以前よりあった子ども観の分布がより傾向がはっきりする方向に動いている可能性は高いと言えるのではないだろうか。

文献

- 広田照幸(1999)『日本人のしつけは衰退したか：「教育する家族」のゆくえ』講談社。
- 本田和子(2007)『子どもが忌避される時代：なぜ子どもは生まれにくくなったのか』新曜社。
- 柏木恵子(2001)『子どもという価値：少子化時代の女性の心理』中央公論社。
- 小山静子(2002)『子どもたちの近代：学校教育と家庭教育』吉川弘文館。
- 元森絵里子(2008)「「出生児縦断調査」による子ども観の分析に向けて：「どのような子に育てて欲しいか」の分類および規定要因分析」『パネル調査（縦断調査）に関する総合的分析システムの開発研究（平成 19 年度厚生労働科学研究費補助金統計情報総合研究事業報告書）』, pp.143-164.
- 元森絵里子(2009)「子ども観と育児方針：第 1 回～第 6 回「出生児縦断調査」の分析から」『パネル調査（縦断調査）に関する統合的高度統計分析システムの開発研究（平成 20 年度厚生労働科学研究費補助金統計情報総合研究事業報告書）』, pp.247-261.
- 元森絵里子(2010)「子ども観と育児方針 2：第 1 回～第 6 回「出生児縦断調査」の分析より一」『パネル調査（縦断調査）に関する統合的高度統計分析システムの開発研究（平成 21 年度厚生労働科学研究費補助金統計情報総合研究事業報告書）』, pp.241-282.
- 元森絵里子(2011)「子ども観と教育方針：主として「第 7 回出生児縦断調査」の分析より一」『パネル調査（縦断調査）に関する統合的分析システムの応用研究』厚生労働科学研究費補助金統計情報総合研究事業平成 22 年度総括研究報告書, pp.133-165.
- 沢山美果子(1987)「〈童心〉主義子ども観の展開：都市中間層における教育家族の誕生」『保育幼児教育体系 5 保育の思想』労働旬報社。
- 沢山美果子(1990)「教育家族の成立」中内敏夫他『教育：誕生と終焉』藤原書店。

3. 中高年世代の活力ある社会参画に関する研究